

外國宣傳情報第三號

内閣情報部一〇・二一

— 重慶支那語放送 (十五日) —

(東京通信局報告)

國際反侵略大會

講演者 蔣軍 專 委員 長

・「我が空軍を擴張して敵の盲爆を打破せよ」

全國同胞達よ今は全世界孰れも暴風雨の最中にあり去年第二次世界大戦勃發以來交戦國家は相互に誇張して云ふには何々新兵器とか幾何量の兵器を備へし得る飛行機とかを宣傳するが其の孰れも科學の所産を持つて無辜なる男女老弱の犠牲に使用してゐるのである或は家屋が焼かれ路頭に迷はされるもの或は手や足を切断されて床に呻吟するもの等が實に夥しい…… (三分鐘演説)

全世界人民は聯合して一面となりこの暴虐政策、侵略政策の殖民地争奪戦を撲滅せなくてはならぬ暴虐政策よりも一層甚しきものは中國にあり中國に現實に敢行しつつあるのは敵機に依る大小都市、前線及び後方部落無分別の盲爆である、敵機の盲爆は世界公正なる人物の等しく認める處であるが敵自身も承認してゐる軍事施設のみでなく一般建築の破壊及び民有財産の焼却である

國民達よより一層の團結となりて敵の暴挙を反對せよ、強いて全世界人士の反響を促がせよ

英國人士に對し希望する處は過去の錯誤政策を改めて對日本の妥協的態度を一擲し侵略國に對する退讓も禁物であるから敵の狙ふ要點を確認して嚴格に臨まなくてはならぬ英國駐ソ聯〇〇大使は政府に「日本の經濟的地位」なる一文を呈出した、日本國內食糧の缺乏は愈々嚴重性を帯びて來た政府は人民を欺瞞して百分六十の外國米、百分四十の自國米を混入して食用せしめてゐるが職工連中は餓えてストライキを爲す處が多い吾國には毎年二回取れる處があるし三回取れる處もある吾々の米を以て犬に食へさしてゐる様だ日本は經濟的困難な環境内にある上に外來的の影響を加はればただちに潰滅することとなり如何にして幾時迄持ちこたへ様か、食糧問題で國民内部に爆發起り革命が發生する共限らぬ英官憲もこの點熟知してゐる筈だ何で英政府は決心を下さぬか、對中國の援助を何故一層強化せぬか、英國に公正なる識士あらば中國に飛行機、軍需品の大量を供給すべきである中國はそれで共榮を争ひぬの盲態を消滅し得るのである。

アメリカ人士に對し希望する處は

敵に對する制裁を加強し中國に對する援助の積極化である。米國〇〇時報は左の如く正論を吐いた。アメリカ政府は過去に於て經濟的には………(不明)

然而工場の製品を大部分對日供給を爲した日本は米國に對し次第に矛を向ける様になつてから始めて十億弗の豫算を計上し運糧等を計畫し始めたがそれでも大量なる油類を日本に賣却した。日本は越南へ進駐。進んで横濱線も封鎖する今日になつて始めて軍需品の禁輸となつた。一九三七年以來の日本に對する善意を盡したに於て仕舞つた米國は租借を來し日本は不可征服の國家なりとの議論を論じ米國の能力不足を暴露するものすらあるの

で米政府は始めて武器の輸出禁止となつた次第である
ソ聯及び世界各國に對しては從前通りの強將を懸念し世界の輿論を動員さして敵の盲態を攻撃する一方中國に對する援助を一層有力化する事が急務である。ソ聯は吾國空軍の建設により以上の助力を願はしむ。

日本に對しては現在軍閥の壓迫を受けつつある農民の激越を促したい汝等の兄弟や夫は命がけで從軍して中歐に來てゐるため汝等の生活は困窮してゐる汝等は軍隊の來華を阻止せよそして自由民族なる國家を建設せよ。國家の拘束を打破し解放されよ
吾國民は桂林の飛行機廠納に追從して全國民は一齊に飛行機買入運動に参加し努力し又は

全協合作となり大規模な飛行機製造工廠創設に努力すべきである。青少年は自願空軍に参加せよ。全国同胞は前線英勇戦士の慰勞を一般に奨勵して何漏も爲せよ。空軍の擴張は尙一層の努力を要するが要は宣傳を廣漠にすることである。十二分の熱意を以て戰鬥精神を涵養して作する習慣を練習し反宣傳戰を運動する等各方面より精進することである。今日の大會終了後皆が一齊に賦起して十萬空軍建設に参加すべきである。十萬空軍建設の目的に達せしむるには不懈の努力及び研習を要する。皆々んの不怠なる努力奮闘に依つて十萬空軍の目的が達せられる。皆々んが志願する十萬空軍の建設を、引續いて不怠なる努力に依つて敵の空軍をも打倒する。

外國宣傳情報號外

內閣情報部一〇・二一

一、モスコ、露語放送（十八日）――

（東京都市遞信局聽取）

一、（重慶十八日）、十五日ソ支文化協會主催の下にソ聯農業博覧會眞展が開催され寫眞出品二五〇點小冊子九〇點で十五日間の期間である、支那紙は大々的に之を報じ農業に於けるソ聯の躍進に驚異の眼を見張り一般觀衆はソ支文化提携に注目して居る。

一、（紐育十八日）、アメリカン・マンニスト所報に依れば、米海軍當局の軍擴計畫發表では飛行機製作は一萬九千台で内九千六百余台は軍用、九千余台は非軍用、運輸、教授用である。

一、（伯林）、DNB通信に依れば十月六―十二日の間に於て獨空軍は英機を擊墜すること一〇五台獨逸側は三二台を失ひ英操業士一四三名死である。

一、（ロンドン）、英國側發表によれば十月六日―十五日の間に於て英機の擊墜されたるもの四三台、獨逸側は六六台である、英操業士の救助されたるものは二十二名である。

一、（ロンドン十八日）、ロイテル通信に依れば、英政府のロンドンよりの移轉問題が巷間に傳へられて居るが、内相保安相は目下の處移轉しなればならぬ理由はないと表明した。

一、（紐育十八日）、ワシントン發up電に依れば、米海軍當局は潜水艇三隻の新造五千萬弗